

令和2年10月定例教育委員会 会議録（概要版）

開催年月日	令和2年10月28日（水）	場 所	教育委員会室
開催時間	13時15分～14時28分		
出席者	教育長	今村 卓也	
	教育委員	黒木 知子、林 留美子、垣内 正俊、是澤 利保	
	事務局	小林教育部長、堀田学校教育課長、北住スポーツ振興課長、黒木文化生涯学習課長、児玉中央公民館長、柏田図書館長、石谷学校給食センター所長、大平教育総務課長補佐、金丸教育総務課総務企画係長、川越教育総務課総務企画係主任主事	

1 開会 （13時15分）

2 前回の会議録承認

教育長から、9月の定例教育委員会の会議録の承認について諮られ、全員一致で承認された。

3 報告

（1）教育長報告

- 9/29 平岩小中学校との打合せ
- 10/1 新規採用職員正式採用辞令交付式/教育委員会関係職員辞令交付式
新教育委員辞令交付式・退任教育委員感謝状贈呈式
指導主事とのヒアリング
- 10/2 日向市小中学校教育関係協議（次年度の学校の組織等）
臨時教育委員会
- 10/3 東郷学園若竹分校運動会参観
- 10/6 決算議会本会議（GIGA スクール関係採決）
- 10/7 ひむかYou ゆうクラブ表彰伝達式（市長応接室）
- 10/8 教育事務所長・両課長と教育長との協議
- 10/11 美々津中学校体育大会・坪谷小学校運動会参観
- 10/12 財光寺中学校体育大会参観/臨時部長会
- 10/14 細島小学校（仮設運動場）・富高小学校運動会参観
- 10/16 財光寺小学校/財光寺南小学校運動会参観
新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 10/17 子どもの夢サポート事業フルート奏者前田綾子さん指導来県
夕刊デイリー明るい社会賞受賞祝賀会

- 10/18 塩見小学校・美々津小学校・寺迫小学校運動会参観
- 10/20 県教育庁スポーツ振興課長訪問・協議
教育委員会部課長会議（次年度予算編成関連）
- 10/21 大王谷学園中等部オリンピック参観
国民スポーツ大会ビーチバレーボール競技中央競技団体正規視察
- 10/22 高森文夫顕彰会来訪・協議
- 10/23 定例記者発表（文化賞受賞者）
- 10/26 富島中学校体育大会参観
- 10/27 東郷学園運動会・日知屋小学校運動会参観

（２）教育委員報告

【林委員】

10/21 大王谷学園中等部体育大会に出席。大王谷運動公園の陸上競技場において、「大王谷オリンピック」という名称で、生徒たちが自主的に取り組んで運営して実施された。団のチーム名も、レッドブル艦隊など個性的で、リレー選手の紹介では、好きな人物や食べ物を一緒に紹介するなど、生徒たちの自由な発想が活かされており、先生と生徒たちの信頼関係を感じた。

10/10 教育委員としてではないが、中央公民館で行われた少年サポーター支援事業に参加した。日向市からは小学生1名、延岡市からは中学生2名及び小学生1名が参加し、支援を行った。公民館前の清掃や、延岡学園の調理の先生から調理実習を受けたりした。調理実習では、野菜を切ったり調理器具を洗ったりすることができる子どももいれば、できない子どももあり、自分なりの考えだが、家庭の状況を垣間見た気がした。

【黒木委員】

10/16 財光寺小学校運動会に出席。

10/27 日知屋小学校運動会に出席。

それぞれ工夫があつて素晴らしかった。違いもたくさんあつて楽しめた。気になったのは、徒走の際の名前の点呼の有無でずいぶんと違う印象を受けたことである。財光寺小学校は点呼がなかったので、自分の子どもが見つげにくかったという声が保護者から出ていた。

また、今回はあまり競技が無かったので、全員リレーというものがあつたが、毎年リレーに出ていない子どもの保護者から、自分の子どもの活躍の時間が増え、充実していたという声を聞いた。

【垣内委員】

10月に入ってもう半年が経ち、あつという間であつたと感じる。

10/14 細島小学校運動会に出席。

10/26 富島中学校体育大会に出席。

細島小学校は「体育発表会」、富島中学校は「特別スポーツ大会 2020」という名称で実施され、各校のアイデアが見えた。細島小学校については、改築に伴い仮設運動場での開催であつたが、体育の発表という感じで、認識が新たになった。富島中学校も徒走やリレーが主

であった。各校がいろいろなアイデアを生かして実施していた体育発表大会であった。

【是澤委員】

10/1 辞令交付式。

10/2 臨時教育委員会に出席。

体育大会、運動会には出席できなかったが、教育長からのいろいろな報告を見ていると、例えば富島中学校はクラス対抗であったり、大王谷学園は様々なコンセプトを児童生徒が自分で考え工夫していたりと、コロナ禍においていろいろな知恵を出し合って工夫しながら取り組んでいることが分かった。怪我の功名ではないが、児童生徒たちが自分たちで考えて取り組むということはすごく良い傾向だと思うので、来年度もこのことが引き継がれていって、子どもたちの自由な発想でどんどん運動会、体育大会が盛り上がっていけば良いと思う。

10/3 山本 榮さんが日向市文化賞を受賞した。現在の名工、巧が持つ技の伝承が日向市でもしっかりとやっていると、そして、どうしたら若者を日向市に呼び戻せるのか、教育委員として考えていきたい。

(3) 令和元年度決算の主な内容に関する報告

(小林教育部長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。

【垣内委員】

ブックスタートツープラスについて、中身をもう少し詳しく教えてほしい。

【柏田図書館長】

ブックスタートツープラスは、昨年度から取り組んでおり、3歳6か月の子どもを対象に、絵本を1冊お渡ししている。健康管理センターで行われる3歳児健診時に渡している。日向市では、ブックスタート、ブックスタートプラス、ブックスタートツープラスの合わせて3回、絵本の配布を行っている。

【是澤委員】

ふるさと再発見子どもの夢実現サポート事業について、何人くらいがこの事業を活用したのか。また、市民から参加したいという声はたくさん上がっているのかを教えてください。

【黒木文化生涯学習課長】

本事業は2本立てとなっている。まず、ふるさと再発見事業では、市内の小学校6年生と中学校3年生を対象に、市内の文化施設を見学する際のバスの借り上げ料を補助している。具体的には、若山牧水記念文学館や中島美術館、歴史民俗資料館などの見学の際に活用されている。

子どもの夢サポート事業では、将来のなりたい自分を設計し、夢への実現に向けてチャレ

ンジし続ける取組を支援することを目的としている。有名な指導者から教わりたい、実際にその職に就いている方から話を聞きたいなど、自分の夢を選考会の中でPRしてもらい、市内の中学生の中から1年に3名の生徒を決定し、支援している。3年前に事業を開始したが、応募自体はまだそれほど多くなく、昨年度は12名、今年はコロナ禍もあり6名だった。もう少し増やしたいと考えている。

【林委員】

コロナ禍もあり、今年は応募人数が少なかったが、審査をしていると、子どもたちは自分をアピールする力がすごくあり、子どもの素晴らしさが分かる。また、この事業で非常に印象的なことは、担当される職員が、自分のできることを精一杯子どものために取り組んでいることであり、とても良い事業だと感じる。

【今村教育長】

今年度は担当者が子どもを連れて東京に行く予定だったが、コロナ禍で行くことができなかった。先方に相談したところ、フルート奏者の方がこちらに来ていただくことになり、実現した。

第1回目の子どもの夢サポート事業のときに、福島 千里さんのような陸上競技選手になりたいと言って、福島さんに直接会い指導してもらった生徒が、先日行われた陸上の全国高校大会の女子800mで1位になっていた。

なかなか良い事業だが、担当者の関係もあり、3名が精一杯で、なかなか枠を増やせないところがある。

【垣内委員】

第39回全日本高校選抜大会県予選で、ソフトボール男子は日向工業高校と日向高校が決勝戦を戦い、男女ともに日向高校が優勝した。日向の学校が活躍し、素晴らしいことだと思った。こういった事業の推進の大切さを感じた。

【北住スポーツ振興課長】

令和9年度に国民スポーツ大会宮崎県大会が開催されるが、日向市ではジュニアの段階からの育成事業も取り入れているところなので、令和9年辺りには、今取り組んでいることが実になって、大会で活躍してもらえれば良いなと思う。ソフトボールのアベック優勝の結果は、若者も頑張っているなあと元気をもらった。コロナ禍の中であっても、できることをコツコツとやって、良い成績を残していくことが日向市民のためになると感じた。

【今村教育長】

日向高校のソフトボール女子の監督から電話があり、「就任して10年経って初めて勝って全国へ行ける。3月末に、栃木県で行われる全国大会に行ってきます。」と連絡があった。いろいろなところに種をまきながら、子どもたちや日向市の教育の充実につながると良いなと思う。

4 議事

●報告第7号 令和2年度日向市文化スポーツ振興基金事業推進委員会委員の選任について

(北住スポーツ振興課長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

この件については承認するという事によろしいか。(異議なし)

●議案第48号 令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等報告書の作成について

(小林教育部長が、資料に沿って説明)

【今村教育長】

質問はないか。

では、この件については承認するという事によろしいか。(異議なし)

5 各課事業報告

【小林教育部長】

11/12 令和元年度事業に関する外部ヒアリング

【堀田学校教育課長】

今後の運動会、体育大会の日程については、10/30 平岩小中学校、11/10～11/12 大王谷学園初等部、11/26 日知屋東小学校の予定となっている。

10/31、11/1、11/7、11/8 県中学校秋季体育大会

11/2、11/16 キャリア教育支援センター会議

11/9 学校体育実技サポーター派遣事業に係る視察訪問(細島小学校)

11/16 第2回日向市就学支援委員会

11/19、11/20、11/24 初期研修等の研修

11/24 日向市学校人権・同和教育推進協議会 第2回学校人権教育担当者会

11/26、11/27 学力向上ヒアリング

【北住スポーツ振興課長】

11/17 令和9年度国民スポーツ大会宮崎大会成年男子の野球競技について、中央競技団体からの視察を受ける予定。お倉ヶ浜総合公園で球場などを案内する。

【黒木文化生涯学習課長】

11/3 文化賞授賞式。

10/22～11/23 埋文セレクション。県内で発掘された珍しい遺物や、日向市内で発掘された遺物を市民文化ホールで展示している。11/7には、子ども向けの埋文セレクション講座を

実施する予定。

第25回若山牧水賞。今年度は歌人谷岡 亜紀さんの歌集「ひどいどしゃぶり」に決定した。
2/2 授賞式（宮崎市）、2/3 記念講演会（日向市中央公民館）。

【児玉中央公民館長】

公民館主催講座を現在開催中。来年1月いっぱいまで行う。

今日は、声優による楽しい脳活・滑舌講座の2回目が開かれている。一番人気のある講座はウクレレ教室で、10名募集だったが22名ほどの参加ということになり、1日に2回開催している。

【柏田図書館長】

秋の図書館まつりについて、例年は第2土曜日に開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを考慮し、密にならないような工夫をし、期間を長くって開催することにした。雑誌・ブックリサイクル市とみんなでつなごうブックバトンの2つのイベントを実施する。ブックバトンとは、おすすめ本の紹介文を募集し、本とともに展示するというものである。今年は募集しても少ないのではないかと思ったが、市内の9小学校から622点の応募があり、昨年度と比較すると2倍以上の申し込みがあった。館内に展示するので、にぎやかな11月になりそうである。

【石谷学校給食センター所長】

10/29 第8回アレルギー対応作業部会。

11/16～11/20 栄養摂取状況調査。主菜、副菜、主食及び牛乳の残りから、本来必要とされる栄養がどれくらい摂取されているかを調査する。年2回、6月及び11月に行われることになっており、今回が2回目の調査となる。

6 その他

○11月定例教育委員会の日程について

日時：11月25日（水）13時30分から

（2）その他

【林委員】

新聞等に掲載されていたいじめの認知件数について、千人当たりの件数が宮崎県は全国1位だった。小さいことから拾い上げているので件数が多くなるが、県外の方から宮崎ってこんなにいじめが多いんだね、と言われ、説明をしたことがあった。市民の皆さんも、心配されている方がたくさんいらっしゃると思うので、教育委員会の取組について、お知らせするところがあれば、お知らせしてもらいたいと感じた。新聞には、いじめの認知に関する取組について評価が高いという取上げ方がされていたが、そういったことは新聞を見ないと分からないので、市民や県民の方にお知らせができる方法があればと感じた。

【今村教育長】

いじめについての公表は、県の教育委員会が担当している。

【林委員】

県でもお知らせしていると思うが、市の広報紙にも拾い上げていただけると、市民の方にも分かっていただけるかと思う。

【今村教育長】

市町村単位でデータ等を公表すると、いじめの個人が特定されてしまうという問題もはらんでいるので、情報の公開については難しいところがある。学校教育課でも検討できることがあればお願いしたい。

7 閉会 (14時28分)